



ことばを育てること

教頭 川之上 涼子

嬉しいことがあった。新聞で教え子の作文を見つけたのである。作文には、父親を目標に農業高校に進学して、畜産農家を継ぐことが夢だと書いてあった。

教え子との絵日記の時間が楽しみだったのを思い出した。母親のかく絵日記にはよく風や波など自然の様子や家で飼っている牛のことがかかれていた。彼女はいつも楽しそうに身振りや片言のことばでそれを伝えてくれた。久しぶりに彼女の作文に触れ、ことばの成長とともに心の成長も感じたできごとだった。

今回の新学習指導要領においても、主体的・対話的で深い学びの改訂ポイントの一つに「言語能力の育成」がある。言語能力は全ての学習の基盤となる重要な能力である。学習のみならず、ことばが育つことで会話が生まれ周りの人との関わりも楽しくなる。

本校の先生方も言語能力育成に力をいれている。全ての教科等や生活を通して、ことばを増やす環境作りや「なぜ、どうして」など思考を促すための発問の工夫を常に意識しながら取り組んでいる。授業を参観すると、どうしてその答えにしたのか、どんなところが良かったのか尋ねたり、どうやって調べるのかなど実態に応じて考えさせたりしている。先生自身がことばを育てる意識をもち、ことばのやりとりを楽しんでいた。

小学部1年生がハロウインの仮装して教頭室に訪ねてきた。「お菓子あげないとどうするの」と尋ねると男の子が風船の剣で突く身振りをした。担任が意味を伝えたのか、ことばを理解してやりとりを楽しんでいた。これからも、ことばを育てることを意識した環境であることを期待したい。

高等部

～ 学習発表会 ～

11月27日(金)に、令和2年度の高等部学習発表会が実施されました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため小学部、中学部、高等部で期日を分けて展示発表の形式で行いました。Ⅰ課程は、総合的な学習(探究)の時間で学んだバリアフリーについてパネル発表を行いました。Ⅱ課程、Ⅲ(1)課程、Ⅲ(3)課程は作業学習に関する展示発表を行い、KAYOフェスタに向けて意欲を高めることができました。Ⅲ(2)課程とⅣ課程はそれぞれ「気分上々」と「あきをさがそう」のテーマに沿って平面作品を制作し、日頃の学習の成果を披露することができました。毎年好評をいただいている。3年生の「フィナーレ」は「あとひとつ」の音楽にあわせて手話をしたり、バック絵を制作したりして「希望」というテーマを表現することができました。生徒たちからは「頑張って作ることができました。」や「発表会ができて良かった。」などの感想があがりました。発表会を通して、高等部全生徒が大きく成長したように感じます。



訪問教育

～ 高等部 「秋の遊び」 ～



高等部の訪問教育学級には、教室登校生9人、自宅通学生1人、ベッドサイド生2人の計12人が在籍しています。教室登校生と自宅通学生は、皆与志養護学校の教室で、ベッドサイド生は、やまびこ医療福祉センターの病棟でそれぞれ学習しています。「秋の遊び」の学習では、「読書の秋」で、芋に関する絵本を読んだ後に、新聞紙で芋を作って芋掘りを体験したり、「スポーツの秋」では、ボッチャやトランポリンに挑戦したり、「食欲の秋」では、果物や野菜に触れて匂い体験をしたり、「芸術の秋」では、音楽に合わせてトーンチャイムを演奏したり、野菜に色を付けてペタペタスタンプしたり、「実りの秋」では、稲作の様子を学んだ後に、お米の匂いを体験したり、それぞれのテーマに沿って活動しました。

小学部

～ 体験活動 ～

小学部5年生は、9月10日～10月5日までの期間で体験活動を行いました。楽しみにしていた宿泊学習は中止となりましたが、宿泊学習で実施予定だった活動のうち、感染症対策を行った上で実施可能な活動を行いました。布団の準備・片付けや昼食のセルフサービスの練習、シャワーでの洗髪・洗体などの校内での体験活動を通して、自分のことは自分でするという意識を高めたり、家庭以外の場所

での身近処理の経験を広げたりすることができました。10月1日には、鹿児島県立青少年研修センターへ出掛けました。塗り箸制作では、職員の方々に教わりながら、漆塗りの箸を紙やすりでこすり、どんな色や模様にしようか考えながら、自分だけの箸を作ることができました。振り返り学習では、「シャワーを浴びて気持ちよかった。」や「布団を上手に畳むことができた。」「来年の修学旅行も頑張る！」と発表し、楽しさや達成感を味わうことができました。



寄宿舎

～ 防災学習会 ～

9月1日(火)に、防災学習会がありました。気象災害からの身の守り方についてのDVDを視聴し、土砂災害の映像を見て、災害時に対する心構えを学びました。また、消火器の使用方法について確認したり、消火栓の場所について確認したりしました。防災について意識が高まる充実した学習会となりました。



中学部

～ 修学旅行 ～



中学部3年生は、10月6日から2泊3日で修学旅行に行きました。1日目は鶴丸城周辺の史跡を巡り、西南戦争の弾痕を目の当たりにしたり、御桜門の大きさにびっくりしたりして歴史に触れ、ガイドさんとも親しく交流できました。2日目は頼娃町にある水土利館で茶葉を揉み、急須でお茶を入れました。ふだんはあまりお茶を嗜まない生徒たちも繰り返しお茶を入れ、和菓子とともに堪能しました。3日目は雄大な桜島をバックに記念撮影ができました。感染症対策で見学先が県内になりましたが、改めて鹿児島の歴史に触れたり、初めて訪れる見学先があったりと故郷を再発見できる旅でした。また、行く先々で丁寧に対応していただき、食事美味しく、ペースト食も豪華で歓喜の声があがるほどでした。また、売店を貸し切って買物の体験ができるなどの配慮もあり、「修学旅行に行くことができて良かった。」や「ホテルの人が親切だった。」など感謝の気持ちでいっぱい修学旅行になりました。

3学期の主な行事

1月8日(金)	始業式
15日(金)	小中入学予定者面接(小・中学部は休業)
21日(木)	KAYO フェスタ(中学部)
22日(金)	KAYO フェスタ(高等部)
2月17日(水)	小中入学者説明会
18日(木)、19日(金)	高入学者選考(高等部は休業)
3月18日(木)	卒業式
22日(月)	高等部入学者説明会